

## 平成28年度定期監査（出先機関及び施設）結果報告書

### 1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査

### 2 監査の実施期間

平成28年10月26日から11月15日まで（延13日間）

### 3 監査の対象とした機関又は施設及び日程

期 日	曜日	午前	出 先 機 関 等 名
		午後	
10月26日	水	午前	金沢地区コミュニティセンター 金沢小学校
		午後	宮川地区コミュニティセンター 公民館
10月27日	木	午前	ちの地区コミュニティセンター 家庭教育センター
		午後	美サイクルセンター 西部保健福祉サービスセンター
10月28日	金	午前	尖石縄文考古館 青少年自然の森 八ヶ岳総合博物館
		午後	豊平地区コミュニティセンター 湖東地区コミュニティセンター 北部中学校
10月31日	月	午前	北部保健福祉サービスセンター 北山小学校
		午後	湖東小学校 豊平小学校
11月1日	火	午前	中央保育園 発達支援センター・やまびこ園 宮川保育園
		午後	米沢小学校 米沢地区コミュニティセンター 米沢保育園
11月2日	水	午前	北山地区コミュニティセンター 千駄刈自然学校 泉野小学校
		午後	CHUKO らんどチノチノ こども館 0123 広場 ベルビア出張所
11月4日	金	午前	中部保健福祉サービスセンター
		午後	泉野地区コミュニティセンター 泉野保育園
11月7日	月	午前	中大塩保育園 豊平保育園
		午後	小泉保育園 宮川第二保育園
11月8日	火	午前	玉川保育園 長峰中学校
		午後	図書館 東部保健福祉サービスセンター
11月10日	木	午前	スポーツ健康課 玉川地区コミュニティセンター
		午後	神長官守矢史料館 笹原保育園 湖東保育園
11月11日	金	午前	宮川小学校 玉川小学校
		午後	東部中学校 中大塩地区コミュニティセンター
11月14日	月	午前	金沢保育園 ちの保育園
		午後	永明小学校 永明中学校
11月15日	火	午前	消防課 リバーサイドクリニック
		午後	北山保育園 みどりヶ丘保育園

#### 4 監査の対象とした事項及び範囲

平成28年4月1日から9月30日までの間における財務に関する事務の執行及び業務の管理状況

#### 5 監査の方法

監査は、あらかじめ指定して提出された資料に基づき、出先機関又は施設の長及び職員の説明を受け、内容を把握するとともに関係帳簿の精査を行い、疑義がある事項については説明を求める方法によって行いました。

予算の執行及び事務の執行については、公金等の取扱、購入物品の検収、備品と台帳の確認、工事及び委託業務の手続きが確実に行われているか、消耗品費、燃料費、光熱水費については、節減のために意を用いているか等に重点をおくとともに、今年度は、関係施設においては、防火、防災等安全面の対処、点検等の結果についても書類の確認と聴取を行いました。

また、例年行っている保育料及び学校給食費の徴収、未収金対策並びに現金取扱簿、物品取扱簿、税外収入整理簿等を含めた公金管理チェックシートの処理状況についても聴取と確認をしました。

また、前回の定期監査で注意又は指摘した事項について、改善がされているかについても留意して監査しました。

#### 6 監査の結果

各出先機関、施設とも、厳しい財政事情の中で限られた予算を効率的に運用して経費節減に努めており、事務事業は適正に執行されているものと認めました。なお、次の事項について、引き続き適正な事務事業の執行に努められるよう望むものです。

- (1) 公金等の取扱いについては、不正取扱いの防止対策として作成された「公金等取扱標準マニュアル」に基づく、公金等管理チェックシートによる事務処理がうまく機能していない施設も若干見受けられます。所管部署から再度周知すると共に、日常のチェック体制を徹底し、適正な事務処理に努めること。  
また、各出先機関の事務処理など単独職員の配属には、経験者の配置に留意していただき、職員が交代する時は、引継ぎ等適切に行うようにしてください。
- (2) 保育料、学校給食費等の未収金の回収については、それぞれの担当者が、大変なご苦労いただいていることから、特定の世帯における過年分の未納はありますが、現年度の収納対策については、継続的に取り組まれていますので、引き続き収納の向上に努めて頂きたい。
- (3) 小中学校での学年費、給食費、旅行積立金等の集金管理については、学校の規模や集金の方法が違ってはいますが、口座振替等による徴収方法に切り替えるなどの方法により現金を極力取り扱わないことについても定着してきておりました。
- (4) 学校、保育園等においては定期的な避難訓練や引渡し訓練、不審者対策など地域条件も加味した訓練の実施、役割分担の確認がされていました。施設の防火防災対策について、園児、児童生徒等の人命にかかる安全面の点検においては、一部の消防器具において、不具合の修理の遅れが見られましたので、有事に迅速に対応できるよう、細心の注意を引き続き行っていただくとともに、点検結果において、早急の改善の指摘があった場合などについては、所管課との連携を迅速に行っていただくなど、未然防止に心掛けて頂くようお願いいたします。

- (5) 備品台帳の事務処理も定着してきていると感じています。各施設においては、備品と備品台帳との照合を定期的を実施し、特に、廃棄備品の管理が不明確な施設もあることから、年度末には、適正に実施されるよう努められたい。
- (6) 各種補助金、助成金等については、見直しがされてきていますが、金額の多寡に係わらず補助金等を交付した団体から報告書及び決算書等の提出を求め、使途については補助等の目的に合致したものかについて確認を行い、定額の団体補助から活動実績に基づくより効果的な事業費補助へ移行することを検討されたい。
- (7) 各施設の老朽化に伴う維持修繕費は、初期の段階で点検等を実施して、早期の補修等を実施することにより、施設を長期にわたって使用できるよう努めてください。各出先機関等の施設については、老朽化が進んでいる建物等も数多くあり、修繕に係る経費は年々増加しています。施設の管理については、担当課で個々に対応を進めていますが、公共施設等総合管理計画により速やかな対応を要望します。特に、危険箇所等については、優先度の定義を定めていただき、早期に対応するなど、大きな事故につながらないようお願いしたい。
- (8) 各地区のコミュニティセンターでは、各地域の特性を踏まえ地域に頼られる施設として努力されています。なかでも、人口推移や地域の防災等についてのデータを効果的に活用し、地域の実態や将来性について把握している地区コミュニティがありますが、今後、より地域住民と協働していく重要な資料として全地区に浸透されることを期待します。
- (9) 各施設の光熱水費等の経費の使用状況については、節約に努めており、かつ合理的に行われていました。漏水対策としては、メーターの確認を行なうことで、早めの発見に繋がることがありますので、日頃から注視していただきたい。

各出先機関及び施設の所見につきましては、次のとおりです。

### 小・中学校について

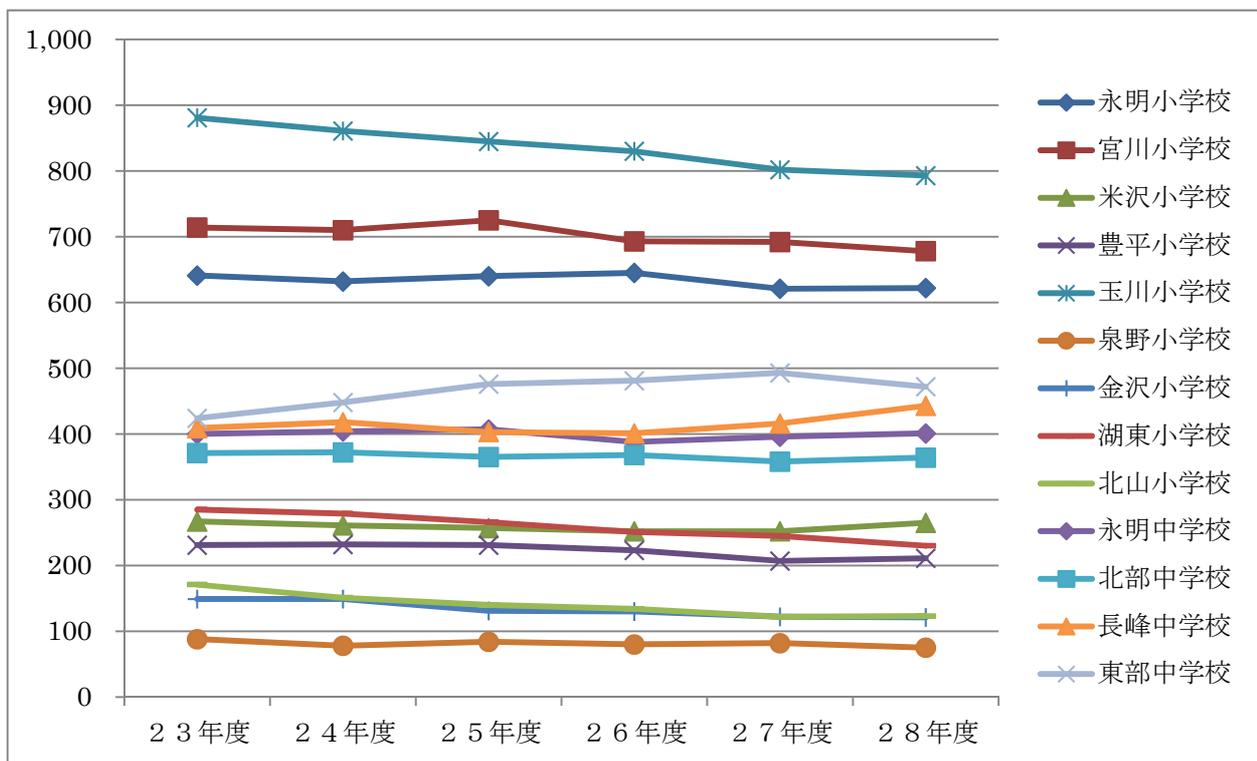
- 小・中学校施設整備について、各学校の建物は改築年度に相違があるものの、多くの学校の建物及び施設に老朽化に伴う緊急工事を含む39,484千円余の工事が行われています。引き続き、各学校の緊急を要する修理等については、学校教育課と打合せのうえ、特に児童・生徒の安全に係わるものは早急な対応を図るようお願いします。
- 前期の主な工事としては、宮川小学校給食室換気扇増設工事(940,680円)、米沢小学校給食室エアコン設置工事(999,000円)、学童クラブ屋上防水工事(992,217円)、豊平小学校体育館屋根改修工事(8,532,000円)、金沢小学校校庭擁壁補修工事(900,720円)、湖東小学校給食棟外壁改修工事(2,484,000円)、湖東小学校給食室エアコン設置工事(999,000円)、北山小学校プールろ過材取替工事(1,782,000円)、給食室棟漏水修繕工事(934,578円)、泉野小学校体育館入口屋根改修工事(2,808,000円)、北部中学校給食室エアコン設置工事(999,540円)、長峰中学校屋外PC階段改修工事(967,680円)、長峰中学校用務員休憩室設置工事(928,800円)、東部中学校高架水槽漏水修理工事(425,304円)、永明中学校特別教室棟間仕切工事(496,800円)などが施工されました。

- 児童・生徒数の推移は別表のとおりで、前年同期と比較して、小学校では71人減少、中学校では46人が減少しており、全体では117人減少しています。平成29年、30年の推移予測についても、一部の学区を除いては、横ばいか減少の傾向にあります。
- 各学校ともに茅野市の教育方針に沿った学校運営にあたり、それぞれ地域に根差した特色ある学校づくりを目指して努力をしていました。今後も引き続き、特色ある学校づくりや幼保小連携を一層推進されるよう期待するものです。

児 童 ・ 生 徒 数 の 推 移

(9月30日現在)

年度 学校名	24	25	26	27	28
	人	人	人	人	人
永明小学校	632	640	645	621	605
宮川小学校	710	725	693	692	673
米沢小学校	261	257	252	252	258
豊平小学校	232	231	223	207	204
玉川小学校	861	845	830	802	790
泉野小学校	78	84	80	82	74
金沢小学校	149	131	130	122	122
湖東小学校	279	266	251	245	228
北山小学校	151	140	134	122	120
小学校計	3, 353	3, 319	3, 238	3, 145	3, 074
永明中学校	404	407	388	396	380
北部中学校	372	365	368	358	350
長峰中学校	418	403	401	416	431
東部中学校	443	476	481	493	456
中学校計	1, 637	1, 651	1, 638	1, 663	1, 617
合 計	4, 990	4, 970	4, 876	4, 808	4, 691



○ 各学校において管理している校地及び校舎等の状況は、次の表のとおりです。

昨年度に比べて増減はありません。

茅野市の教育より  
(平成28年4月1日現在)

学校名	児童又は生徒数 人	校地総面積 m <sup>2</sup>	建物等総面積 m <sup>2</sup>	学校プール(低学年用)	
				建設年度	m
永明小学校	605	22,041	8,388	H2年	25(18)
宮川小学校	673	29,322	9,243	S60年	25(22)
米沢小学校	258	13,552	5,787	H3年	25(13)
豊平小学校	204	22,883	5,430	H8年	25(10)
玉川小学校	790	36,683	9,127	H4年	25(18)
泉野小学校	74	17,510	4,152	S56年	25(10)
金沢小学校	122	19,775	5,130	H元年	25(15)
湖東小学校	228	15,820	5,261	H13年	25(12)
北山小学校	120	21,819	5,494	H11年	25(15)
小学校計	3,074	199,405	58,012		
永明中学校	380	39,940	7,438	H9年	50
北部中学校	350	44,416	9,761	H7年	25
長峰中学校	431	33,096	8,712	H24年	25
東部中学校	456	40,884	8,089	S61年	50
中学校計	1,617	158,336	34,000		
合計	4,691	357,741	92,012		

## 運 営 の 状 況

- 電気・水道の利用状況について、水道料は昨年同期に比べて405,116円減少しています。電気料は昨年と比べて、2,528,971円減少しています。使用電力量は全体で1,930kw減少と節電の努力が認められます。引き続き効率的な運営に意を用いるようお願いするものです。

水道の漏水対策については、早期の発見と改修等に対応するため、前年または前月並びに他校との比較をするなどして、常に状況の把握に努め、漏水が確認できた場合には、早急に対応を検討し、実施するようお願いするものです。
- 学校安全対策、交通安全対策等については、各校ごとに実情に応じた取り組みがなされ、「連絡メールサービス」の配信を導入されている学校があり、携帯電話等の受信対応ができない保護者には、プリント配布等で情報提供しておりました。なお、近隣校と情報交換をするなど連携を密にして、なお一層の配慮に努め、特に防災、不審者対策については、PTA、地域住民や地区コミュニティー団体等と連携と協力を深めながら万全を期されるようお願いします。
- 学校給食の運営には、学校の責任と判断によって執行されていますが、次の点について引き続き留意いただくよう努めてください。
  - ① 賄材料の納品の際には品質及び数量等を確実に検収し、賄材料費の支払は早期に支払いを行なっていただくようお願いいたします。
  - ② 給食材料は特別なものを除いて、市内業者から購入するよう努め、地産地消についても引き続き検討し推進してください。
  - ③ 給食費の未収金については回収に努力されており、ほとんどの学校が年度内に完納となっていますが、月々の未収金は早めの対応に心掛け、年度内の回収に努めること。個別の状況によっては、支援の必要性も考えられるので、きめ細やかな対応を心掛けるようお願いいたします。
  - ④ 栄養士さんの努力と工夫により、給食の残量は少なくなっているとのことです。希望給食や地元の食材を活用した献立に力を入れられ、限られた食材費のなかで工夫をされていますので、今後も安心な食事の提供をお願いいたします。
- 学校規模等により学年費、修学旅行費の集金の方法は異なりますが、ほぼ、口座振替による集金の方法に変更されてきています。現金を扱った場合の、公金の管理については、マニュアルに添った管理をお願いいたします。
- 寄付物品および備品の管理については、備品管理のマニュアルにそって処理され、台帳管理をする事務量が増えていますが、現状に添って廃棄すべきものの確認は、年度末等に行い整備を行なってください。
- 職員の異動の際には、引き継ぎを十分行い異動後の事務処理に支障をきたさないようしていただくとともに、担当課での指導をお願いいたします。
- 約半数の学校において、学校施設の敷地内の樹木が、樹齢を重ねて、大木となっており校舎への影響や、生徒の安全面から、枝払いや伐採対策に苦慮されています。伐採においては予算を伴うことから、学校教育課と状況を把握するなどして対応されていますが、計画的かつ安全面に考慮するなどの対策をお願いいたします。

学校給食費会計

(9月30日現在)

学校名	収入額	支出額	未収金	
			件数	金額
	円	円	件	円
永明小学校	18,768,223	15,113,617	33	192,705
宮川小学校	20,555,992	15,998,823	36	208,800
米沢小学校	8,731,162	6,287,735	9	47,700
豊平小学校	6,744,754	5,037,801	2	11,940
玉川小学校	25,016,673	17,947,667	70	402,810
泉野小学校	2,721,776	2,169,894	0	0
金沢小学校	4,488,054	3,095,725	4	38,500
湖東小学校	9,201,282	3,653,654	8	47,760
北山小学校	4,402,835	3,067,229	7	37,800
小学校計	100,630,751	723,721,145	169	988,015
永明中学校	14,198,777	10,860,550	12	84,000
北部中学校	13,291,141	10,194,152	46	316,000
長峰中学校	15,496,869	12,834,696	55	374,000
東部中学校	16,919,422	13,249,249	25	429,170
中学校計	59,906,209	47,138,647	138	1,203,170
合計	160,536,960	770,859,792	307	2,191,185

※ 件数は延べ件数

学校給食費の未収金について前年度の同時期と比較して、合計では件数で37件、金額では、377,129円の減少となっていますが、各校とも年度末には、解消されるよう取り組みをしていますので、回収への努力に期待します。

過年度分の未収金については、今年度、該当する小学校が1校ありました。引続き家庭に収納への依頼を続けられているとの報告でした。

(参考資料)

## 各小・中学校 水道料、電気料 (4月～9月)

単位：円

学校名	児童・生徒数 (人)	水 道 料				
		28年度	27年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	605	1,093,116	862,753	230,363	182,186	1,807
宮川小学校	673	1,292,527	1,509,964	△217,437	215,421	1,920
米沢小学校	258	711,868	772,066	△60,198	118,645	2,759
豊平小学校	204	513,438	658,547	△145,109	85,573	2,517
玉川小学校	790	1,894,554	1,915,148	△20,594	315,759	2,398
泉野小学校	74	631,181	474,203	156,978	105,197	8,529
金沢小学校	122	482,528	762,414	△279,886	80,421	3,955
湖東小学校	245	784,479	1,270,597	△486,118	130,747	3,202
北山小学校	120	545,483	773,515	△228,032	90,914	4,546
小学校計	3,074	7,949,174	8,999,207	△1,050,033	1,324,862	2,586
永明中学校	380	1,667,333	1,232,646	434,687	277,889	4,388
北部中学校	350	855,292	878,132	△22,840	142,549	2,444
長峰中学校	431	1,079,457	929,984	149,473	179,909	2,504
東部中学校	456	1,323,177	1,239,580	83,597	220,530	2,902
中学校計	1,617	4,925,259	4,280,342	644,917	820,876	3,046
合計	4,691	12,874,433	13,279,549	△405,116	2,145,739	2,744

学校名	児童・生徒数 (人)	電 気 料				
		28年度	27年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	605	1,576,114	1,664,529	△88,415	262,686	2,605
宮川小学校	673	1,577,371	1,991,445	△414,074	262,895	2,344
米沢小学校	258	983,549	1,139,916	△156,367	163,925	3,812
豊平小学校	204	863,200	950,298	△87,098	143,867	4,231
玉川小学校	790	2,102,056	2,410,929	△308,873	350,343	2,661
泉野小学校	74	753,733	847,162	△93,429	125,622	10,186
金沢小学校	122	959,907	1,005,080	△45,173	159,985	7,868
湖東小学校	245	860,395	1,109,263	△248,868	143,399	3,512
北山小学校	120	893,510	985,934	△92,424	148,918	7,446
小学校計	3,074	10,569,835	12,104,556	△1,534,721	1,761,639	3,438
永明中学校	380	1,709,806	1,744,738	△34,932	284,968	4,499
北部中学校	350	1,733,507	2,090,045	△356,538	288,918	4,953
長峰中学校	431	2,212,322	2,493,125	△280,803	368,720	5,133
東部中学校	456	1,508,936	1,830,913	△321,977	251,490	3,309
中学校計	1,617	7,164,571	8,158,821	△994,250	1,194,095	4,431
合計	4,691	17,734,406	20,263,377	△2,528,971	2,955,734	3,781

学校名	児童・生徒数 (人)	使 用 電 力 (k w)				
		28年度	27年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	605	62,956	61,246	1,710	10,493	104
宮川小学校	673	61,394	70,747	△9,353	10,232	91
米沢小学校	258	35,423	36,057	△634	5,904	137
豊平小学校	204	34,213	32,631	1,582	5,702	168
玉川小学校	790	89,225	87,429	1,796	14,871	113
泉野小学校	74	32,148	30,260	1,888	5,358	434
金沢小学校	122	42,335	37,033	5,302	7,056	347
湖東小学校	228	33,336	38,007	△4,671	5,556	146
北山小学校	120	39,879	37,788	2,091	6,647	332
小学校計	3,074	430,909	431,198	△289	71,818	140
永明中学校	380	75,239	72,126	3,113	12,540	198
北部中学校	350	68,794	75,537	△6,743	11,466	197
長峰中学校	431	95,779	90,007	5,772	15,963	222
東部中学校	456	58,160	61,943	△3,783	9,694	127
中学校計	1,617	297,972	299,613	△1,641	49,662	184
合計	4,691	728,881	730,811	△1,930	121,480	155

\* 太陽光発電未設置校

永明小学校、泉野小学校、金沢小学校、北山小学校、永明中学校

○ 学校教育に望むこと

- ① 施設の管理業務、設備などの管理状況は適正に行われていました。  
引き続き児童、生徒の安全管理につとめ、管理台帳等の整備をお願いします。
- ② いじめについては、幸い大きな問題になる事例はないようですが、こどもからのサインを見逃さないよう早期発見と早期対応に心掛けるとともに、地域社会が連携して、一丸となった取り組みがなされることが望まれます。いじめは当然あるとの意識を常にもつことが早期の発見に繋がります。こどもから教職員に伝えやすい環境づくりと、学校と児童生徒の家庭との良好な関係づくりに、引き続き努めていただくようお願いするものです。
- ③ 特別支援教育支援員の人数が毎年増えています。今年度は42人が配置されています。発達障害等で、支援を必要としている児童・生徒が増加しているものと思われまます。0歳から18歳までの一貫した支援の中で早めに対応されることを要望します。  
発達支援センターを有効に活用いただき、専門機関からの助言と子供の発達段階においての支援体制と連携が一層とれることを期待します。
- ④ 各学校ともに茅野市の教育方針に沿った学校運営にあたりるとともに、それぞれ地域に根差した特色ある学校づくりを目指して努力をしていました。今後も引き続き、特色ある学校づくりや幼保小連携を一層推進されるよう期待するものです。
- ⑤ 防火、防災対策は全ての学校で万全が尽くされていましたが、一部の施設の消防器具において不具合の修理の遅れが見られましたので、有事に対応できるよう早期対応が必要であると思われまます。
- ⑥ 各学校においては大型の耐火金庫があり、ダイヤル部分においては、テープ等で固定されておりますが、鍵の収納場所については、工夫するなど責任者を明確にしておく等の管理をお願いします。

## 保 育 園 に つ い て

- 保育園入園児童の推移は次表のとおりであります。少子化による園児の減少は、避けられませんが、「幼保小連携教育」の実践において更なる向上を期待します。
- 各園が、地域のボランティアグループ、高齢者の方との交流や支援を受けており、地域ぐるみで園児の育成に携わっている状況があり大変有難いことであります。
- 全園において、未満児の入所割合が多くなる傾向や、障害を持つ児童の入所も年々増加する傾向にあります。障害児との関りは保育士だけではなく、健常児との関りも大切であると感じられ、手をかける必要があります。このようなことから、引き続き、迅速で適切な職員の配置に努めていただき、発達支援センター等の連携強化に努めていただくことを望むものです。
- 保育所費負担金等の収納対策について

負担金及び使用料の収入未済額の整理は、各保育園の対応と幼児教育課職員のきめ細やかな対応で、成果が上がってきています。9月30日現在の未済額は前年度に比べて、現年度分は27件545千円、過年度分は65件930千円減少しています。現年度の徴収に力を入れている成果が、昨年同様結果に表れています。

ただし、未済件数の多い園においては、更なる努力をお願いしたい。

保育園入園児の推移

(9月30日現在)

園名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	定員
	人	人	人	人	人	人
ちの保育園	(0) 203	(1) 211	(0) 198	(0) 182	(1) 184	200
宮川保育園	(0) 105	(0) 132	(0) 146	(1) 127	(1) 133	120
宮川第二保育園	(0) 16	(0) 28	(0) 28	(0) 39	(0) 39	60
玉川保育園	(0) 206	(0) 201	(1) 206	(0) 198	(0) 194	220
湖東保育園	(0) 92	(0) 87	(0) 76	(0) 73	(0) 76	130
笹原保育園	(0) 11	(0) 12	(0) 14	(0) 16	(0) 23	35
豊平保育園	(0) 89	(0) 89	(0) 93	(0) 88	(0) 96	100
北山保育園	(0) 73	(1) 71	(1) 65	(2) 64	(2) 63	100
中央保育園	(0) 85	(0) 92	(0) 86	(1) 83	(0) 82	90
米沢保育園	(0) 105	(0) 103	(1) 90	(1) 81	(0) 66	120
金沢保育園	(2) 63	(0) 69	(0) 56	(0) 58	(0) 64	100
泉野保育園	(0) 30	(0) 29	(0) 41	(1) 40	(1) 45	60
小泉保育園	(0) 44	(0) 47	(0) 58	(1) 62	(0) 50	90
みどりヶ丘保育園	(0) 67	(0) 57	(0) 78	(1) 72	(0) 64	90
中大塩保育園	(0) 85	(1) 77	(1) 80	(1) 76	(0) 78	100
計	(3) 1,516	(7) 1,507	(4) 1,390	(9) 1,259	(5) 1,257	1,615
どんぐり保育園	213	211	198	193	202	210
わかば保育園			125	148	164	200
よこうち保育園				81	109	120
茅野聖母幼稚園	133	118	112	96	84	180

※ カッコ内は、受託児童内数

※ 下段の私立保育園と私立幼稚園については、4月1日現在の園児数

○ 各保育園の入園児童数、職員数、施設の状況は次のとおりです。

(9月30日現在)

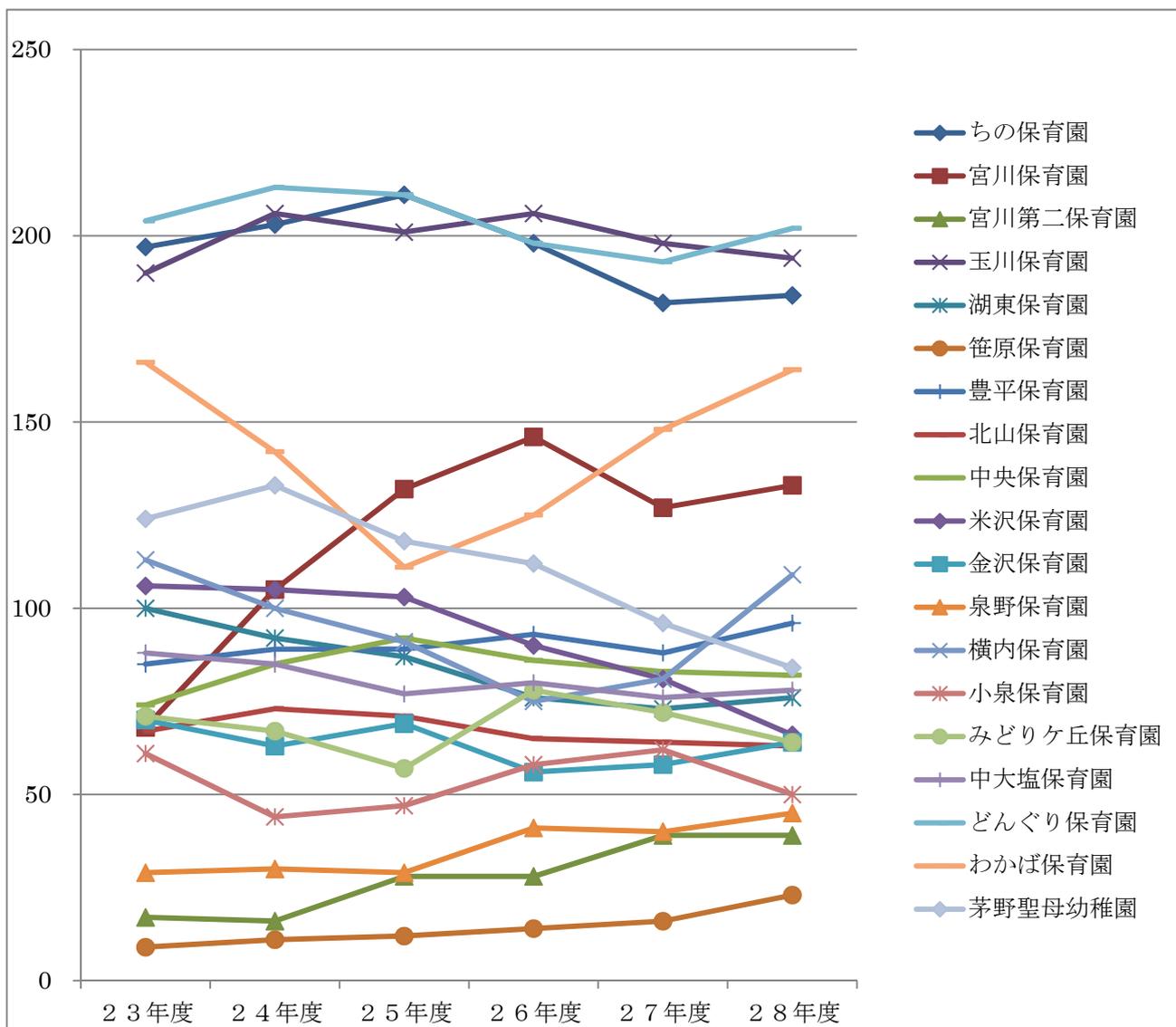
園名	園児数 (人)	職員数 (人)	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	園舎 (m <sup>2</sup> )
ちの保育園	(1)	(12)	1,893.00	1,735.91
	184	22	3,499.33	
宮川保育園	(1)	(8)	0.00	1,401.61
	133	19	4,119.00	
宮川第二保育園	(0)	(4)	0.00	663.27
	39	11	1,814.74	
玉川保育園	(0)	(14)	0.00	1,377.58
	194	25	6,229.84	
湖東保育園	(0)	(5)	0.00	1,112.44
	76	12	4,673.27	
笹原保育園	(0)	(2)	0.00	387.93
	23	3	2,616.45	
豊平保育園	(0)	(6)	0.00	1,267.54
	96	12	3,743.79	
北山保育園	(2)	(6)	463.00	883.72
	63	9	3,186.96	
中央保育園	(0)	(7)	0.00	1,356.51
	82	13	2,010.00	
米沢保育園	(0)	(5)	0.00	1,074.45
	66	10	6,638.07	
金沢保育園	(0)	(5)	899.00	983.13
	64	12	3,238.60	
泉野保育園	(1)	(4)	0.00	853.20
	45	8	3,500.00	
小泉保育園	(0)	(5)	1,393.00	838.45
	50	11	2,358.77	
みどりヶ丘保育園	(0)	(5)	0.00	946.50
	64	13	4,408.04	
中大塩保育園	(0)	(5)	0.00	1,387.60
	78	10	4,246.59	
計	(5)	(93)	4,648.00	16,269.84
	1,257	190	56,283.45	

※ 園児数カッコ内は受託児童内数

※ 職員数は臨時・嘱託職員を含む（パート職員を除く）カッコ内は正規職員内数（育児休暇、産前休暇職員除く）

※ 敷地面積の上段は借地面積、下段は市有地面積（学校敷地含む）

## 保育園入園児の推移



- 保育所費における各保育園の歳出配当予算及び執行状況は、次の表のとおりです。  
全体の執行率は35.6%、支出済額は49,939千円で、支出の主なものは給食関係の賄材料費等です。
- 保育料の収入状況については、各園とも回収に努めており、現年度分の収納状況は98.4%となっており、前年度の同時期と比べて0.4%減少しています。

保育所費の配当予算執行状況

(9月30日現在)

園名	配当予算(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)	予算残額(千円)
ちの保育園	18,219	6,911	37.9	11,308
宮川保育園	13,220	5,610	42.4	7,610
宮川第二保育園	6,121	2,178	35.6	3,943
玉川保育園	19,017	6,845	36.0	12,172
湖東保育園	8,272	2,954	35.7	5,318
笹原保育園	2,731	1,153	42.2	1,578
豊平保育園	9,079	3,257	35.9	5,822
北山保育園	7,067	2,495	35.3	4,572
中央保育園	9,952	3,720	37.4	6,232
米沢保育園	8,361	2,971	35.5	5,390
金沢保育園	7,013	2,495	35.6	4,518
泉野保育園	5,018	1,933	38.5	3,085
小泉保育園	7,229	2,386	33.0	4,843
みどりヶ丘保育園	7,494	2,437	32.5	5,057
中大塩保育園	7,720	2,821	36.5	4,899
計	136,513	50,166	36.7	86,347

○ 保育料の収納状況 (平成28年4月～9月)

(9月30日現在)

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	21,687,560	21,450,220	15	237,340
宮川保育園	13,293,960	12,989,710	17	304,250
宮川第二保育園	4,217,070	4,011,420	7	205,650
玉川保育園	20,303,720	20,111,150	9	192,570
湖東保育園	8,699,530	8,598,100	4	101,430
笹原保育園	2,126,040	2,109,940	1	16,100
豊平保育園	11,326,370	11,274,670	2	51,700
北山保育園	5,881,220	5,781,270	5	99,950
中央保育園	8,859,560	8,839,560	1	20,000
米沢保育園	7,556,770	7,446,380	6	110,390
金沢保育園	6,016,040	5,957,780	5	58,260
泉野保育園	3,797,900	3,649,800	10	148,100
小泉保育園	4,715,720	4,471,820	11	243,900
みどりヶ丘保育園	5,600,470	5,557,970	2	42,500
中大塩保育園	8,325,720	8,214,180	6	111,540
計	132,407,650	130,463,970	91	1,943,680

## ○ 長時間保育料の収納状況（平成28年4月～9月）

（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	1,027,740	1,022,340	1	5,400
宮川保育園	642,180	607,730	13	34,450
宮川第二保育園	267,300	267,300	0	0
玉川保育園	1,154,480	1,149,080	1	5,400
湖東保育園	367,200	367,200	0	0
笹原保育園	368,280	362,880	1	5,400
豊平保育園	561,600	561,600	0	0
北山保育園	345,600	345,600	0	0
中央保育園	588,600	583,200	1	5,400
米沢保育園	321,300	321,300	0	0
金沢保育園	434,700	413,100	4	21,600
泉野保育園	261,900	251,100	2	10,800
小泉保育園	440,100	440,100	0	0
みどりヶ丘保育園	396,900	396,900	0	0
中大塩保育園	753,300	753,300	0	0
計	7,931,180	7,842,730	23	88,450

## ○ 緊急預り保育料の収納状況（平成28年4月～9月）

（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	37,400	27,500	8	9,900
宮川保育園	74,700	74,700	0	0
宮川第二保育園	29,500	29,500	0	0
玉川保育園	53,700	53,700	0	0
湖東保育園	30,800	30,800	0	0
笹原保育園	1,300	1,300	0	0
豊平保育園	105,000	105,000	0	0
北山保育園	6,200	6,200	0	0
中央保育園	11,800	11,800	0	0
米沢保育園	23,900	23,100	1	800
金沢保育園	11,300	11,300	0	0
泉野保育園	3,000	3,000	0	0
小泉保育園	13,300	13,300	0	0
みどりヶ丘保育園	40,600	40,600	0	0
中大塩保育園	30,500	30,500	0	0
計	473,000	462,300	9	10,700

○ 一時保育保育所使用料の収納状況（平成27年4月～9月）（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川第二保育園	605,216	605,216	0	0
玉川保育園	(該当なし)	—	—	—
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	(該当なし)	—	—	—
中央保育園	22,900	22,900	0	0
米沢保育園	744,900	744,900	0	0
金沢保育園	(該当なし)	—	—	—
泉野保育園	(該当なし)	—	—	—
小泉保育園	821,429	821,429	0	0
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	(該当なし)	—	—	—
計	2,194,445	2,194,445	0	0

○ 保育所費負担金（過年度分）の収納状況（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	2,088,057	98,660	89	1,989,397
宮川保育園	674,350	142,200	34	532,150
宮川第二保育園	404,860	18,060	22	386,800
玉川保育園	2,519,369	94,000	147	2,425,369
湖東保育園	409,960	82,320	15	327,640
笹原保育園	107,390	0	7	107,390
豊平保育園	295,170	99,800	9	195,370
北山保育園	72,000	72,000	0	0
中央保育園	418,024	0	10	418,024
米沢保育園	802,507	80,000	40	722,507
金沢保育園	2,928,800	103,600	139	2,825,200
泉野保育園	20,000	14,600	1	5,400
小泉保育園	273,297	95,320	11	177,977
みどりヶ丘保育園	142,740	65,000	4	77,740
中大塩保育園	1,159,270	135,480	72	1,023,790
計	12,315,794	1,101,040	600	11,214,754

○ 長時間保育料（過年度分）の収納状況 （9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	296,240	8,840	46	287,400
宮川保育園	5,400	5,400	0	0
宮川第二保育園	(該当なし)	—	—	—
玉川保育園	114,000	0	22	114,000
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	(該当なし)	—	—	—
中央保育園	54,800	0	8	54,800
米沢保育園	54,000	0	11	54,000
金沢保育園	168,400	19,600	25	148,800
泉野保育園	5,400	5,400	0	0
小泉保育園	(該当なし)	—	—	—
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	176,700	0	33	176,700
計	874,940	39,240	145	835,700

○ 保育所使用料（過年度分）の収納状況 （9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川第二保育園	(該当なし)	—	—	—
玉川保育園	(該当なし)	—	—	—
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	158,000	6,000	6	152,000
中央保育園	(該当なし)	—	—	—
米沢保育園	(該当なし)	—	—	—
金沢保育園	(該当なし)	—	—	—
泉野保育園	(該当なし)	—	—	—
小泉保育園	(該当なし)	—	—	—
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	(該当なし)	—	—	—
計	158,000	6,000	6	152,000

○ 一時保育保育所使用料（過年度分）の収納状況 （9月30日現在）

すべての保育園で、該当がありませんでした。

○ 園当たりの水道料、電気料は次の表のとおりです。

各保育園によって格差がありますが、これは園児数の多少と園舎の広さ、施設・設備、地域事情の違いなどによるものと思われます。

各園においては水道、電気の使用状況について、前年及び前月または他の園とも比較して、水道の漏水については早期発見等、使用料の節減に努めておりました。効率的な園運営に引き続き意を用いるようお願いするものです。

各園 水道料、電気料（４月～９月）

（単位：円）

園名	園児数 (人)	水道料				
		28年度	27年度	増減	月平均	1人当たり
ちの保育園	184	365,276	236,001	129,275	60,879	1,985
宮川保育園	133	241,249	235,223	6,026	40,208	1,813
宮川第二保育園	39	136,986	143,791	△6,805	22,831	3,512
玉川保育園	194	363,333	368,582	△5,249	60,556	1,873
湖東保育園	76	182,281	100,266	82,015	30,380	2,398
笹原保育園	23	57,768	47,416	10,352	9,628	2,512
豊平保育園	96	244,943	227,836	17,107	40,824	2,551
北山保育園	63	212,412	154,871	57,541	35,402	3,372
中央保育園	82	229,391	224,143	5,248	38,232	2,797
米沢保育園	66	241,249	247,860	△6,611	40,208	3,655
金沢保育園	64	176,060	136,014	40,046	29,343	2,751
泉野保育園	45	107,000	114,290	△7,290	17,833	2,378
小泉保育園	50	116,040	141,262	△25,222	19,340	2,321
みどりヶ丘保育園	64	158,322	151,956	6,366	26,387	2,474
中大塩保育園	78	217,728	166,746	50,982	36,288	2,791
計	1,257	3,050,038	2,696,257	353,781	508,340	2,426

園名	園児数 (人)	電 気 料				
		28年度	27年度	増 減	月平均	1人当たり
ちの保育園	184	800,413	782,433	17,980	133,402	4,350
宮川保育園	133	469,883	524,963	△55,080	78,314	3,533
宮川第二保育園	39	431,578	529,318	△97,740	71,930	11,066
玉川保育園	194	596,259	657,826	△61,567	99,376	3,074
湖東保育園	76	381,612	494,451	△112,839	63,602	5,021
笹原保育園	23	127,685	149,002	△21,317	21,281	5,551
豊平保育園	96	517,818	573,875	△56,057	86,303	5,394
北山保育園	63	244,109	255,310	△11,201	40,685	3,875
中央保育園	82	562,830	587,848	△25,018	93,805	6,864
米沢保育園	66	387,482	360,841	26,641	64,580	5,871
金沢保育園	64	372,201	410,485	△38,284	62,034	5,816
泉野保育園	45	272,875	237,456	35,419	45,479	6,064
小泉保育園	50	256,753	321,585	△64,832	42,792	5,135
みどりヶ丘保育園	64	367,532	530,523	△162,991	61,255	5,743
中大塩保育園	78	361,069	280,857	80,212	60,178	4,629
計	1,257	6,150,099	6,696,773	△546,674	1,025,017	4,893

園名	園児数 (人)	使 用 電 力				
		28年度	27年度	増 減	月平均	1人当たり
ちの保育園	184	23,903	21,958	1,945	3,984	130
宮川保育園	133	12,989	12,440	549	2,165	98
宮川第二保育園	39	11,713	11,606	107	1,952	300
玉川保育園	194	22,607	19,308	3,299	3,768	116
湖東保育園	76	13,760	14,748	△988	2,293	181
笹原保育園	23	3,768	3,713	55	628	164
豊平保育園	96	16,912	16,726	186	2,819	176
北山保育園	63	7,565	7,575	△10	1,261	120
中央保育園	82	21,807	18,677	3,130	3,634	266
米沢保育園	66	13,713	10,512	3,201	2,285	208
金沢保育園	64	12,590	13,455	△865	2,098	197
泉野保育園	45	8,768	6,685	2,083	1,461	195
小泉保育園	50	7,605	8,139	△534	1,267	152
みどりヶ丘保育園	64	12,059	11,368	691	2,010	188
中大塩保育園	78	12,981	11,379	1,602	2,164	166
計	1,257	202,740	188,289	14,451	33,790	161

○ 保育について望むこと

- ① 園内での事故防止については、職員が連携して常に設備・遊具等の安全点検を励行するとともに、不備がある場合には早急に修善を行うなど、引き続き安全管理を徹底するよう努めていただきたい。  
各園において、遊具の点検簿を確認しましたが、毎日の点検のチェックと、所見が記載されておりました。修繕の必要性については、所管課との連絡を徹底していただき安全面に留意してください。
- ② 近年は凶悪犯罪等が増えてきており、不審者の侵入対応については、各園の実情にあった安全対策等のマニュアルにそった形で訓練を実施されており、玄関の施錠等における防犯意識の更なる向上が見られました。  
不審者侵入対策として、各保育園に緊急通報システムを導入していますが、非常時には有効に機能するよう、常日頃から警察署、消防署、小・中学校、地区コミュニティセンター等との連携を図るとともに、各保育園においても、設置してある防犯用品等の使用の習得、点検についても引き続き整備に努めていただきたい。
- ③ 保育園の周辺における道路や駐車場などの状況を把握するとともに、児童の交通事故防止のための訓練及び指導は、引き続き保護者と連携を密にした取り組みをしていただくようお願いするものです。  
園周辺で道路幅が狭い道で、すぐに歩道の設置が困難な道路についてはグリーンベルトの設置について検討いただく必要があるものと思われまます。
- ④ 災害発生時の対応については、保育園の立地されている場所等の状況を十分考慮したうえで、訓練等を引き続き行い万全を期すようにしていただきたい。  
また、小学校では災害時を想定した児童の引き渡し訓練を実施しており、保育園でも複数の保育園で園児の引き渡し訓練を実施されていますが、保護者に対して確実に連絡が取れるかを確認するために、引き続き年1回は実施されるよう望むものです。
- ⑤ AED については、緊急時に使用可能状態であるよう、常日頃よりバッテリー等の点検や、設置場所等の確認を行ってください。
- ⑥ 幼保小連携による職員交流、異年齢交流、親育ちの取組は、年々効果をあげてきていると感じます。保育園ではアプローチカリキュラム、小学校ではスタートカリキュラムが始まっています。今後さらに繋げるを意識され、幼保小連携の PDCA サイクルの取組み継続されることを期待します。
- ⑦ 各保育園とも、地域の方々との繋がりがあり、保育園の運営により良い環境になっています。地域の見守りのなかで、園児の成長されていくことを望みます。  
地区コミュニティとの連絡をとられ、地域に根差した保育体制が整って行くよう望みます。
- ⑧ 保育サポーターの役割は、各園とも園の運営にとって、戦力になっているとのことですが、兼務のサポーターさんもあり、人員の確保に苦慮されていると聞いています。保育行政の円滑の運営のため、重要な役割であると感じますので、こういった制度が長く続くよう努めていただきたい。

## 地区コミュニティセンターについて

- 各地区コミュニティセンターおよびベルビア出張所が扱った、前期における公金の取扱高は別表のとおりです。

取扱状況は前年同期と比較して、件数で79件減少し、金額では2,262千円の減少となっています。総取扱金額の内訳は、固定資産税、市県民税、軽自動車税、国保税等の税関係が33,462千円で55.2%、水道料が8,247千円で13.6%、介護保険料が1,596千円で2.6%、出張所使用料が361千円で0.6%、その他（施設利用料等）が16,937千円で28.0%でした。

- 宝くじ助成事業を活用して、金沢、湖東、北山、米沢、泉野の5地区コミュニティセンターで会議用テーブル、展示パネル、台車等を購入しています。

### 地区コミュニティセンター公金取扱状況

単位：件・円（9月30日現在）

センター 区分	ちの		宮川		米沢		豊平	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
固定資産税	—	—	25	665,500	23	404,000	40	765,100
市県民税	—	—	20	261,200	12	257,500	6	285,900
国保税	—	—	21	157,500	26	213,000	6	54,400
軽自動車税	—	—	19	161,600	30	157,600	20	122,700
水道料	—	—	49	430,532	22	207,493	13	94,581
交通災害共済	—	—	7	6,000	11	11,200	1	2,000
介護保険料	—	—	14	66,290	7	44,330	22	90,160
出張所使用料	152	223,210	67	63,370	16	11,220	2	4,840
その他	39	3,070	105	719,806	102	1,773,006	94	807,359
計	191	226,280	327	2,531,798	249	3,079,349	204	2,227,040
H27年度	202	203,210	318	3,203,284	277	2,240,171	200	1,883,243

センター 区分	玉川		泉野		金沢		湖東	
	件数	金額	件数	件数	件数	金額	件数	金額
固定資産税	27	248,000	46	1,013,400	4	78,200	30	374,500
市県民税	25	268,400	25	595,300	2	11,000	32	935,700
国保税	34	579,900	26	738,900	6	194,700	19	190,400
軽自動車税	37	320,500	24	143,100	7	47,600	38	317,900
水道料	24	319,672	9	136,093	4	38,320	27	303,071
交通災害共済	9	8,000	1	400	1	800	21	18,000
介護保険料	39	203,000	19	79,010	5	51,060	13	49,610
出張所使用料	9	3,160	6	7,350	0	0	6	19,570
その他	33	857,419	112	887,601	56	81,501	97	974,868
計	237	2,808,051	268	3,601,154	85	503,181	283	3,183,619
H27年度	315	2,597,666	239	3,196,839	97	922,193	281	2,461,827

センター 区分	北 山		中大塩		ベルビア		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
固定資産税	36	587,300	40	476,600	525	9,105,300	796	13,717,900
市 県 民 税	22	180,200	45	531,900	247	5,827,700	436	9,154,800
国 保 税	28	249,500	46	515,000	382	4,147,425	594	7,040,725
軽自動車税	24	147,700	29	207,700	274	1,921,800	502	3,548,200
水 道 料	13	75,292	23	221,636	775	6,420,515	959	8,247,205
交通災害共済	2	2,800	11	9,200	0	0	64	58,400
介護保険料	11	62,130	29	194,540	151	755,690	310	1,595,820
出張所使用料	19	25,150	3	3,550	0	0	280	361,420
そ の 他	106	469,176	131	792,971	452	9,570,364	1,327	16,937,141
計	261	1,799,248	357	2,953,097	2,806	37,748,794	5,268	60,661,611
平成 27 年度	206	2,052,138	336	4,095,909	2,973	40,659,059	5,444	63,515,539

地区コミュニティセンター等利用状況

単位：件（9月30日現在）

センター	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
ちの		(71)	(70)	(74)	(71)	(62)	(66)	(414)
		159	167	165	157	135	145	928
	事務取扱	0	0	0	0	0	0	0
宮川		(14)	(17)	(19)	(18)	(11)	(18)	(97)
		59	82	78	78	62	81	440
	事務取扱	58	46	68	48	39	43	302
米沢		(14)	(18)	(27)	(10)	(4)	(10)	(83)
		32	30	44	24	11	22	163
	事務取扱	37	32	76	63	45	41	294
豊平		(14)	(15)	(22)	(21)	(11)	(15)	(98)
		31	33	42	41	23	47	217
	事務取扱	34	26	44	22	14	25	165
玉川		(36)	(34)	(40)	(30)	(25)	(33)	(198)
		64	61	69	65	63	58	380
	事務取扱	88	48	130	93	76	78	513
泉野		(29)	(28)	(25)	(23)	(25)	(24)	(154)
		47	42	42	42	38	45	256
	事務取扱	35	30	43	64	27	49	248
金沢		(27)	(20)	(25)	(21)	(12)	(28)	(133)
		51	50	54	52	40	58	305
	事務取扱	31	46	62	40	50	35	264
湖東		(18)	(18)	(17)	(16)	(9)	(19)	(97)
		71	46	45	41	33	46	282
	事務取扱	97	61	86	73	43	62	422
北山		(9)	(10)	(7)	(5)	(3)	(9)	(43)
		50	55	56	55	38	52	306
	事務取扱	36	40	84	68	47	46	321
中大塩		(30)	(47)	(54)	(44)	(36)	(76)	(287)
		85	97	115	105	83	147	632
	事務取扱	35	57	95	59	46	55	347
ベルビア		(15)	(0)	(0)	(0)	(3)	(2)	(20)
		15	0	0	0	3	2	20
	事務取扱	763	654	1,216	877	659	609	4,778
計		(277)	(277)	(310)	(259)	(201)	(300)	(1,624)
		664	663	710	660	529	703	3,929
	事務取扱	1,214	1,040	1,904	1,407	1,046	1,043	7,654

カッコ内は、夜間（午後6時以降）

地区団体事務取扱状況

団体 地区	コミュニティ運 営協議会	地 区 社 協	子ども会 育 成 会	日 赤 奉仕団	区長会	地 区 公民館	その他
ち の	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
宮 川	◎	◎	◎		◎	○	
米 沢	◎	◎	◎	◎	○	○	○
豊 平	◎	◎	◎		◎		◎
玉 川	◎	◎	◎		○		○
泉 野	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
金 沢	◎	◎	◎	◎	○	○	◎
湖 東	◎	◎	◎		◎		
北 山	◎	◎	◎		◎		
中 大 塩	◎	◎				○	
ベルビア							

◎は、会計事務を含む。

区・自治会からの要望書受付状況（4月～9月）

課別 地区	企画総務部	危機管理室	市民環境部	健康福祉部	産業経済部	都市建設部	教育委員会
ち の		1			3	17	
宮 川		2			8	110	1
米 沢			1		2	10	
豊 平		1			4	10	
玉 川					4	15	
泉 野					1	1	
金 沢		2	1			16	
湖 東		1			16	17	1
北 山		1			13	22	
中 大 塩						2	
合 計		8	2		51	220	2

○ 地域住民支援の拠点として、地域と密着した運営が行われ、センターの役割が十分に果たされている状況がうかがわれることから、好ましい運営がされていました。

○ 区・自治会の要望については、各地区コミュニティセンターで受付処理を行なっている業務が定着してきており、緊急を要する要望事案を含め、担当課との連携により早急な対応がされていました。

半期で283件のうち約95.8%が道路、水路、河川の補修等の要望で、各地区とも難易度の高いものを除き、ほぼ回答が来ており、各課において改善されている報告でした。より地区内の要望内容を把握し易いコミュニティセンターの活用で、地区の課題の把握、問題解決やコミュニティの維持、活性化に繋がるようお願いします。

- 各センター及びベルビア店ともに、公金の取扱金額が多いので、取扱現金はできる限り迅速な入金処理をして、手元に長く置かないよう引き続き努めていただきたい。  
出納簿と通帳の照合が明確にできるよう、現金での公金の取扱いも必ず通帳への入金、出納簿へ記載等をし、常に突合が出来るように努めてください。
- ベルビア店は、市民には利便性が高い施設となっており、公金の年間の取扱金額は、半期で約3千8百万円、件数では3千件と特に多い機関となっております。昨年度指摘事項としました防犯設備や、人員体制などは改善されましたが、現金の保管及び移送には、引き続き十分に気をつけて対応するようお願いいたします。
- 地区団体の一般事務及び会計事務を数多く扱っています。会計事務に当たっては、「公金等取扱標準マニュアル」に基づく、公金等管理チェックシート等による事務処理を徹底し、複数人のチェック体制による、適正な事務処理の確保に努めてください。
- 運営協議会等を通じて補助金等を交付した団体については、事業及び会計等の報告書および領収書の提出を求め、地区コミュニティセンターにおいても用途等について把握し、チェックできる体制づくりに引き続き努めてください。

スポーツ健康課について

○ 歳入は、体育施設使用料、受講料、その他で、予算額38,938千円のところ収入済額が前年同期比で2,221千円増加し、23,095千円となっており、収入歩合は59.3%となっております。

バッティングセンターを除く9月30日現在における運動公園等施設の利用人数は、前年同期比で28,782人減少して189,468人です。バッティングセンターの利用回数も前年同期比3775.5回減少の34,513.5回となっています。

今年度よりプールは指定管理者の運営体制になっていますが、7・8月は天候に恵まれましたが、プールの利用人数が前年同期比9.9%の減少となっています。

使用料については、次の表のとおりです。

体 育 施 設 使 用 料

単位：円（9月30日現在）

区分 \ 年度	24	25	26	27	28
総合体育館	2,935,065	3,032,065	2,929,195	3,088,320	3,198,187
庭球場	1,655,600	187,500	1,962,170	2,099,630	2,469,405
野球場	281,580	396,730	533,520	570,410	701,250
広場野球場	884,140	897,100	843,850	876,230	787,400
弓道場	385,470	373,620	305,820	282,300	454,100
陸上競技場	1,460,050	2,410,480	2,053,600	2,614,000	2,327,150
屋内ゲートボール場	42,600	115,820	96,880	99,440	105,880
自由広場	80,780	77,560	78,370	71,325	183,600
プール	4,691,000	4,891,000	3,248,460	4,589,400	
駐車場	0	7,800	16,200	3,000	4,200
野外音楽堂	19,490	8,030	8,980	8,490	5,100
バッティングセンター	7,906,500	8,621,700	7,677,700	7,657,000	6,907,100
焼肉広場	180,000	175,000	208,000	182,000	94,700
練成館	98,770	132,040	136,130	82,180	118,140
その他使用料	104,380	173,870	146,460	146,200	113,000
スポーツ教室受講料	430,000	490,000	440,000	530,000	515,000
その他	187,500	205,500	188,590	194,454	196,326
計	21,022,260	23,823,165	20,873,925	23,094,829	18,180,538

- 歳出は、保健体育費で予算額228,169千円に対して支出額86,594千円で、執行率38.0%でした。このうち、保健体育総務費は、予算額55,794千円に対して支出済額30,188千円、執行率54.1%で、職員8人（臨時職員2人を含む。）の人件費等が主なものです。体育施設費は予算額172,375千円に対して支出額56,406千円で執行率32.7%でした。体育施設費の支出額の主なものは、委託料では体育施設維持管理費9,727千円、体育施設環境整備事業費の委託料の1,392千円、バッティングセンター管理運営費1,731千円であり、工事請負費では、体育施設整備維持管理費26,926千円、体育施設整備事業費5,454千円となっています。
- 運動公園は施設が広範囲にわたっており、管理していくことは難しいと思いますが、引き続きこまめなメンテナンスの実施に努めていただきたい。特に運動公園は、市街地に市有地として残された貴重な都市公園としても、緑のエリアを广大に含む施設です。この恵まれた環境を活かし、子どもから高齢者まで市民が楽しめる施設となるよう、環境整備について配慮いただきたい。
- 公園の植栽計画については、専門家の意見を聞き、植栽後も維持経費がかからないようにしていただくよう要望します。
- 昭和51年の野球場の竣工から平成3年の国際スケートセンターの完成まで建設から40年が経過、施設の老朽化が進んでいます。公共施設総合管理計画により、施設整備を計画的に進めると共に、社会の多様化、高齢化、生活形態の変化に対応した施設の提供と人間形成の重要な要素でもある、スポーツ振興に努められるよう期待します。
- 団体等の会計事務も取り扱っていることから、現金の扱いには注意し、通帳への記帳、帳簿への記載等適正な管理に努められたい。

## 公 民 館 に つ い て

- 歳出の公民館費は、予算額110,108千円で、支出額26,900千円、執行率24.4%でした。

支出済額の主なものは、職員の人件費が12,566千円、公民館運営費が5,158千円、公民館管理運営費が5,873千円、地区公民館事業費が957千円でした。

- 各種講座、高齢者大学、ロビー展等のほかに公民館報の発行を主な事業として実施しており、地区公民館事業（分館事業）については、各地区コミュニティセンターにおいて担当しています。
- 公民館の利用状況は、次の表のとおりです。

（9月30日現在）

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用人数(人)	2,531	3,007	3,244	2,788	2,584	3,134	17,288
27年度同期	2,563	3,526	3,240	3,117	2,734	4,079	19,259
使用料(円)	950	1,760	820	930	3,940	4,380	12,780
27年度同期	1,120	820	4,800	1,230	410	3,970	12,350

- 勤労青少年ホームの利用状況は、次の表のとおりです。

（9月30日現在）

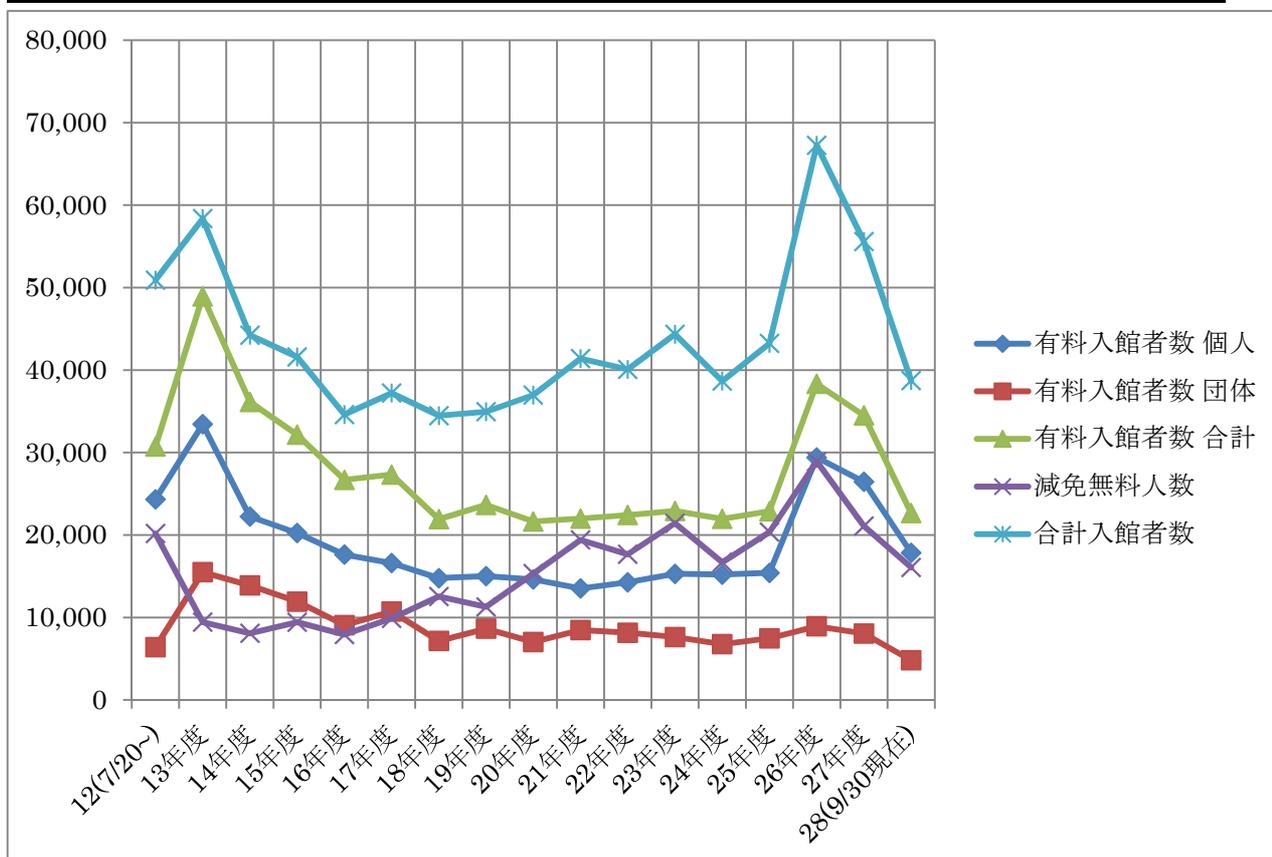
月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用人数(人)	972	1,011	1,087	1,211	916	1,110	6,307
27年度同期	789	1,083	1,193	1,202	863	956	6,086
使用料(円)	1,670	2,410	0	930	4,370	2,830	12,210
27年度同期	870	840	570	0	4,230	2,380	8,890

- 平成28年度の公民館の利用者数は、平成27年度同期と比べて1,971人減少し、17,288人となっています。同じく平成28年度の勤労青少年ホームの利用者数は、平成27年度同期と比べて221人増加して6,307人となりました。この理由は、若者の活動の新たな企画によるものです。
- 公民館活動の範囲は広く多岐にわたっており、これからの公民館活動のあり方については、将来に向けて重要な課題となります。当市は他市に比べて公民館活動が活発ですが、今までの良い面は積極的に伸ばしながら、若者の集客をターゲットにした新たな活動の模索が始まっていることに対し大いに期待します。
- 公民館の大きな共催事業の芸術祭においては、参加団体の協力体制で行われていますが高齢化による企画の縮小化や、準備等についても課題が出されています。市民主導で行政が支援のスタイルが継続されるよう、市民への周知、開催方法等の工夫が重要になってきます。

## 尖石縄文考古館について

○ 尖石縄文考古館の入館者数及び入館料の推移は次のとおりです。

区分 年度	有料入館者数 (人)			減免無 料人数	合計入 館者数	入 館 料 (円)	13年度 対比指数
	個人	団体	計				
12(7/20~)	24,331	6,397	30,728	20,182	50,910	12,907,200	66.9
13	33,437	15,498	48,935	9,433	58,368	19,291,400	100.0
14	22,245	13,894	36,139	8,086	44,225	13,669,200	70.9
15	20,241	11,923	32,164	9,432	41,596	11,979,194	62.1
16	17,623	9,066	26,689	7,924	34,613	10,199,500	52.9
17	16,600	10,727	27,327	9,886	37,213	10,057,300	52.1
18	14,766	7,156	21,922	12,548	34,470	8,439,750	43.7
19	15,015	8,643	23,658	11,286	34,944	8,784,600	45.5
20	14,618	7,026	21,644	15,326	36,970	8,384,300	43.5
21	13,521	8,469	21,990	19,405	41,395	7,903,650	41.0
22	14,270	8,151	22,421	17,662	40,083	8,431,300	43.7
23	15,291	7,628	22,919	21,425	44,344	9,255,000	48.0
24	15,195	6,767	21,962	16,700	38,662	8,526,950	44.2
25	15,404	7,474	22,878	20,357	43,235	8,710,975	45.2
26	29,404	8,935	38,339	38,339	67,259	15,924,500	82.5
27	26,453	8,051	34,504	21,090	55,594	14,711,750	76.3
28(9/30 現在)	18,028	7,428	27,156	24,464	39,032	10,063,650	52.2



- 入館者は平成13年度をピークに減少していく傾向にありましたが、平成26年度は、「仮面の女神」が国宝に指定されたことが大きな要因となり入館者数が増加しました。本年度は、御柱祭に多くの集客をとられた影響は大きいと考察しますが、縄文プロジェクトによる情報発信を積極的に行い、集客効果に期待します。
- 日々、入館料等現金の取扱いが発生していますので、公金管理チェックシート等による事務処理を徹底し、常に適正な事務処理の確保に努めていただきたい。

青少年自然の森について

- 財産の状況
  - ・ 敷地
 

敷地	45,873 m <sup>2</sup>	市有地	
〃	9,004 m <sup>2</sup>	借地	(南大塩財産区)
合計	54,877 m <sup>2</sup>		
  - ・ 建物
 

管理棟	鉄骨木造併用2階建	51.95 m <sup>2</sup>	
宿泊棟	木造平屋建て5棟×322.41 m <sup>2</sup>	1,612.05 m <sup>2</sup>	
炊飯棟	木造平屋建て	140.14 m <sup>2</sup>	
研修棟	鉄骨木造併用平屋建て	728.00 m <sup>2</sup>	
合計		3,232.14 m <sup>2</sup>	
- 予算の執行状況
 

青少年自然の森費は、歳出予算額4,751千円に対し支出済額3,349千円で執行率は70.5%でした。支出済額の主なものは、使用料及び賃借料の1,809千円です。

- 施設の利用状況
 

施設の利用者数は、次の表のとおりです。

利用者数は、平成25年度には8,661人と過去最大の利用者数となりましたが、天候に左右されるため利用者数に変動はあるものの、冬季の休館を除くと、ほぼ横ばい状態です。雨天対策やイベント施設としても、自然を生かした有効活用をされることを期待します。

単位：人（28年度は9月30日現在）

年 度	21	22	23	24	25	26	27	28
延利用者	7,298	7,996	8,420	8,192	8,661	6,669	5,038	5,191

- 運営状況
 

施設は、国指定特別史跡「尖石遺跡」に隣接し、豊かな自然に恵まれた環境を最大限に活用し、「縄文の里・ふれあい体験の森」をテーマに、次代を担う青少年のための原体験施設として、また市民の生涯学習の場として、引き続きPRに努めていただきたい。

炊飯棟、宿泊棟および研修棟等については、事故等を防止するため施設の日常点検を確実にし、適正な管理に努めるとともに、利用者に対しては利用上のルールを周知徹底するよう引き続き努めていただき、誘客に結びつけるよう、情報の発信や雨天時の使用施設としても十分活用されるよう期待します。

## 八ヶ岳総合博物館について

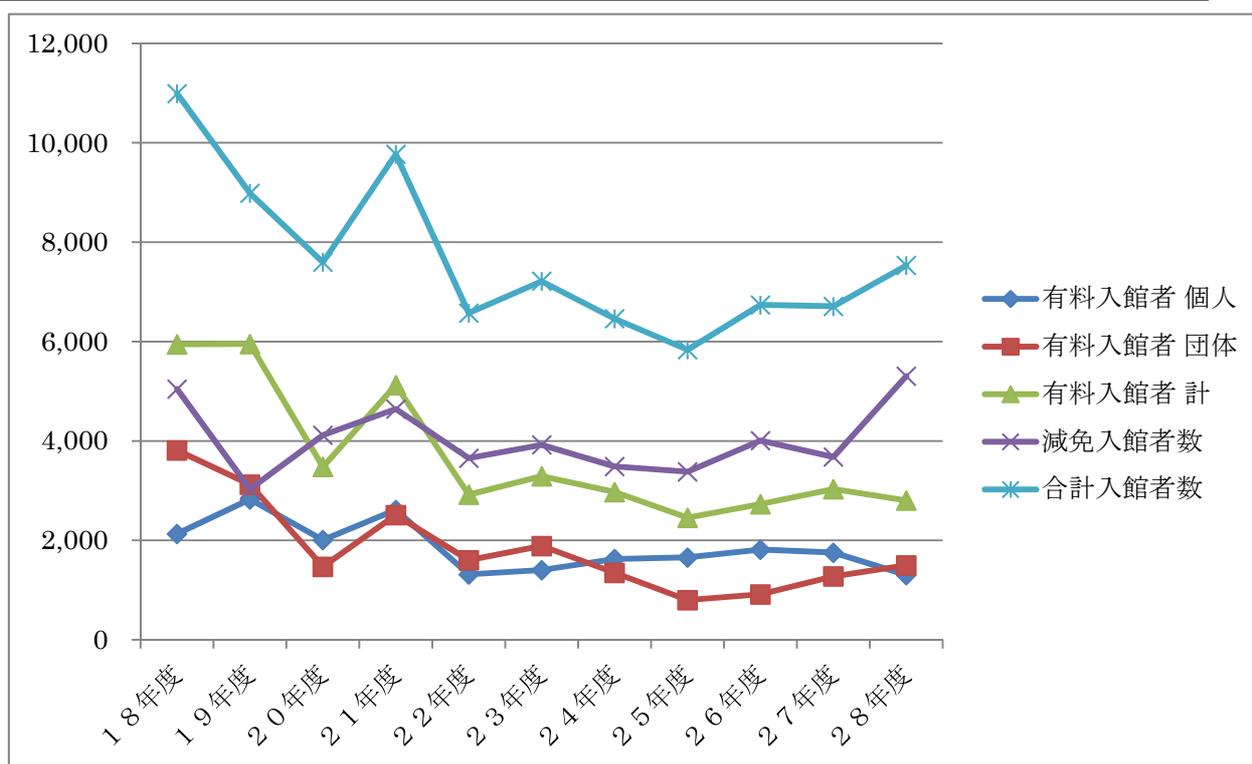
○ 財産の状況

- ・ 敷地 26,610 m<sup>2</sup> 市有地
- ・ 建物 鉄筋コンクリート 3,342.11 m<sup>2</sup>

○ 八ヶ岳総合博物館の入館者及び入館料の状況は次表のとおりです。

(9月30日現在)

区 分 年 度	有料入館者 (人)			入館料 (円)	減免入館者数	計
	個人	団体	合計			
18	2,133	3,812	5,945	1,046,790	5,045	10,990
19	2,826	3,125	5,951	1,196,260	3,033	8,984
20	2,009	1,470	3,479	743,470	4,117	7,596
21	2,614	2,512	5,126	1,057,750	4,643	9,769
22	1,317	1,603	2,920	556,010	3,654	6,574
23	1,404	1,888	3,292	601,910	3,923	7,215
24	1,626	1,348	2,974	621,800	3,488	6,462
25	1,657	799	2,456	580,530	3,381	5,837
26	1,815	915	2,730	619,420	4,008	6,738
27	1,754	1,277	3,031	660,360	3,678	6,709
28	1,304	1,499	2,803	522,010	5,306	7,533



- 予算の執行状況
 

歳入の博物館使用料（入館料）等は、予算額が1,611千円に対し、収入済額が927千円で収入歩合は57.5%でした。

歳出の博物館費は、予算額が50,333千円に対し、支出済額は19,065千円、執行率は37.9%でした。支出済額の主なものは、職員7人（嘱託・臨時を含む。）人件費等が11,049千円と一般経費（嘱託・臨時職員の賃金及び共済費を除く）が286千円、施設・設備管理委託や光熱水費等の博物館管理運営費が6,424千円でした。
  
- ハヶ岳総合博物館は茅野市の自然、風土、文芸及びそれとともに生きてきた人々の生き方に関する学習を支援する機関としての役割を担ってきました。多くの市民が学習に訪れる場として、博物館のあり方を協議する「企画運営会議」を発足し中長期計画が提示され、平成28年度は、御柱祭にあわせた、御柱に関する古文書、写真、動画などの企画展を始め年間を通じた企画展をおこなっており、モバイルプラネタリウム体験には、市内の保育園児等も多く体験の機会を設けていただくなど、より身近な博物館の利用に繋がっていかれるよう期待をします。また、市民研究員の育成は、長い受講期間を要しますが、博物館の今後の運営にかかわってくることから、継続的に多くの受講者が市民力として活躍されることを期待します。
  
- 入館料等現金取扱事務に当たっては、「公金等取扱標準マニュアル」に基づく、公金等管理チェックシート等による事務処理を徹底し、複数人のチェック体制による、適正な事務処理の確保に努めてください。

### 神長官守矢史料館について

- 財産の管理状況
 

敷地	史料館敷地	822㎡	(市所有地)
	史料館進入路	165㎡	(有償借地)
	史料館周辺	4,012.05㎡	(無償借地)
	合計	4,999.05㎡	
建物	鉄筋コンクリート造2階建	床面積	184.43㎡
  
- 予算の執行状況
 

歳入の守矢史料館使用料（入館料）等は、予算額が691千円に対して、収入済額710千円で、収入歩合は102.7%でした。諸収入の諸用紙の売上収入439千円の内訳では、守矢史料館展示解説書が119千円、守矢文書目録が8千円、守矢史料館周辺案内書243千円、守矢史料解説書69千円となっています。

歳出では、予算額が7,569千円に対して支出済額3,623千円で、執行率は47.9%でした。支出済額の主なものは、嘱託・臨時職員の賃金1,933千円、管理運営費の委託料572千円です。

○ 利用状況

単位：人（28年度は9月30日現在）

年 度	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8
延利用者	7,270	10,037	7,833	7,947	7,772	6,921	8,064	8,046
		御柱祭						御柱祭

- 今年は御柱祭もあり、半期で入館者が昨年度の年間数とほぼ同数となっており、地元  
の施設でもあることから、相乗効果もあったと予測される。その後も、前宮を中心とし  
た観光客も徐々に増えていることから、前宮周辺整備、駐車場の確保等による効果もあ  
り、今後も入館者が定着するよう、より宣伝していただきたい。
- 入館料や解説書販売等現金取扱事務に当たっては、「公金等取扱標準マニュアル」に基づ  
く、公金等管理チェックシート等による事務処理を徹底し、複数人のチェック体制によ  
る、適正な事務処理の確保に努めてください。

図 書 館 に つ い て

○ 財産の状況

敷地 5,515.27 m<sup>2</sup> 市有地  
建物 鉄筋コンクリート 1,613.60 m<sup>2</sup>

○ 図書貸出状況は、次のとおりです。

(9月30日現在)

区分 年度	本 館		分 室		市民館図書室		計	
	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)
1 6	23,199	106,456	10,407	27,260			33,606	133,716
1 7	18,443	83,077	9,708	27,052	2,158	6,820	30,309	116,949
1 8	24,559	105,964	9,252	23,988	4,936	16,174	38,747	146,126
1 9	26,780	114,497	9,488	25,157	3,627	11,893	39,895	151,547
2 0	28,786	124,480	9,097	23,464	3,366	10,752	41,249	158,696
2 1	32,666	136,313	9,020	23,240	3,232	9,849	44,918	169,402
2 2	29,847	124,796	7,966	21,043	2,683	8,294	40,496	154,133
2 3	28,002	120,591	7,340	19,946	3,217	9,834	38,559	150,371
2 4	29,216	123,973	7,169	19,558	2,595	7,941	38,980	151,472
2 5	30,493	128,324	6,827	18,497	2,481	7,526	39,801	154,347
2 6	29,072	122,034	5,733	15,667	2,274	6,456	37,079	144,157
2 7	28,675	118,070	5,628	15,713	2,148	6,212	36,451	139,995
2 8	27,539	115,556	4,883	13,895	2,192	6,187	34,614	135,638

- 今年度の利用人数及び貸出冊数は、前年度同時期と比べて、利用人数で1,837人、貸  
出冊数で4,357冊減少しています。

- 歳出の図書館費は、予算額78,070千円に対して支出済額は33,880千円で、執行率は43.4%でした。支出済額の主なものは、本館職員12人（嘱託・臨時職員を含む。）の人件費14,772千円と図書館運営費の賃金及び共済費で5,975千円、図書館施設管理費5,953千円、図書館資料購入事業費3,104千円等となっています。
- 貸出図書の未返却者については、はがきや電話による返却依頼をしていますが、長期の未返却にならないよう、引き続き早期の回収と効率的な貸出運用に努めていただきたい。
- これからの図書館の在り方や運営については、本年度、開館時間の延長を試行するなどの実績検証等をするなかで、図書館利用者の声や市民の声を生かし、長期を見据えた施策に期待します。

家庭教育センターについて

- 財産の管理状況  
敷地（ちの地区コミュニティセンターと共用） 3,055.56㎡ 市有地  
建物 鉄骨造2階建 延床面積 796.40㎡
- 予算の執行状況  
収入については、家庭教育センター使用料は、条例が見直されたことにより、人数の増加とともに増えています。  
歳出の人件費は、予算額13,010千円に対して支出済額は5,927千円、執行率45.6%、家庭教育センター運営費は、予算額9,718千円に対して支出済額は4,080千円、執行率42.0%、家庭教育センター施設管理費は、予算額3,283千円に対して支出済額863千円、執行率26.3%であり、合計では、予算額26,011千円に対して支出済額10,871千円、執行率は41.8%でした。
- 利用状況及び使用料

単位：人 （9月30日現在）

利用団体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
社会教育関係団体	813	721	767	889	790	958	4,938
社会教育団体以外	232	223	290	374	230	268	1,617
市役所関係	298	597	2,700	281	431	474	4,781
その他	35	5	6	3	3	3	55
計	1,378	1,546	3,763	1,547	1,454	1,703	11,391
H27同期	1,748	1,901	3,807	1,590	1,494	1,430	11,970
使用料（円）	8,210	12,880	16,020	13,200	10,210	19,670	80,190
H27同期	4,100	4,930	4,100	4,100	4,510	5,660	27,400

○ 施設の管理運営について

子育て支援、家庭教育、男女共同参画社会づくり、各種相談、貸館事業が主な業務であります。特に、発達段階に応じた子供たちの健全な育ちができるよう、様々な講座を開設されていますので、子育て、親育ちの出来る場の提供に引き続き努められたい。

また、市民にとって、身近な生涯学習のための施設として利用されていますので、快適な環境に心がけていただき、エコアクション21環境活動についても、利用者の協力を得ながら進めていただきたいと思います。

○ 教育・家庭相談等について

教育・家庭相談及び女性相談については、教育相談員1名、家庭教育相談員2名の配置で、子育て、家庭、教育等様々な悩みを抱えた相談者の対応をされています。また、非常勤の専門の女性相談員を委嘱し、より相談しやすい体制を作られていますので、今後も、親切でいねいな相談に引き続き心がけていただくようお願いするものです。

保健福祉サービスセンターについて

○ 職員配置状況 (9月30日現在 育児休業の職員を含む。)

センター名	職員数 (人)	嘱託・臨時職員 (人)	計 (人)	平均年齢 (歳)
東部保健福祉サービスセンター	6	3	9	42.6
西部保健福祉サービスセンター	7 (東部と兼務)	2	9	45.8
中部保健福祉サービスセンター	6	4	10	46.6
北部保健福祉サービスセンター	5	1	6	45.2

○ 予算執行状況

・ 歳入

センター名	予算現額 (千円)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入未済額 (千円)	収入歩合 (%)	
					予算対比	対調定
東部保健福祉サービスセンター	60	36	36	0	60.0	100.0
西部保健福祉サービスセンター	11,602	81	81	0	0.7	100.0
中部保健福祉サービスセンター	0	0	0	0	—	—
北部保健福祉サービスセンター	3,378	1,465	1,465	0	43.4	100.0

・ 歳出

センター名	予算現額 (千円)	支出済額 (千円)	予算残額 (千円)	執行率 (%)
東部保健福祉サービスセンター	10,041	3,684	6,357	36.4
西部保健福祉サービスセンター	19,989	6,552	13,437	32.8
中部保健福祉サービスセンター	5,786	1,975	3,811	34.1
北部保健福祉サービスセンター	6,151	2,874	3,277	46.7

※ 中部保健福祉サービスセンターは、(仮称)市民活動センター建設のため、本庁舎に移転しているため、収入予算はありません。

・茅野市の高齢化率

(4月1日現在) 単位%

地区	玉川	豊平	泉野	東部エリア	宮川	金沢	西部エリア
高齢化率	24.2	31.2	33.3	27.0	24.2	31.2	26.2

地区	ちの	米沢	中大塩	中部エリア	湖東	北山	北部エリア
高齢化率	27.4	29.9	24.3	27.7	29.7	38.7	34.3

\*茅野市全体の高齢化率 28.7%

- 保健福祉サービスセンターは活動を始めて15年が経過しており、保健・医療・福祉の分野において様々な制度改正や新たな事業などによって、業務量の増加や業務内容が多岐にわたり、また複雑になってきています。職員体制においては、専門職も含め業務に支障を来すことのない体制づくりに引き続き努めていただきたい。
- 茅野市の高齢化率は4月1日現在で28.7%となっており、昨年に比べ0.9%上昇しています。今後、ますます高齢化は進んでくることが予想されます。高齢化に伴い、独居の高齢者や高齢者だけの世帯が増加してくることが予想され、エリア内における独居高齢者等の世帯を把握し、支援することが求められてきます。市民が安心して自立した生活ができるために4つの保健福祉サービスセンター、各地区コミュニティセンターと社会福祉協議会、あるいは郵便局等が互いに連携し、情報を共有し、地区ごと課題に多少の違いはあるにしても互いに取組む仕組みづくりをしていただくことを願うものです。
- 発達障害者や精神障害者の数は増加傾向にあり、発達支援センターと連携をとり、生涯に繋がるシステム（組織）づくりをしていただきたい。

茅野市国民健康保険診療所（リバーサイドクリニック）について

- 財産の状況
 

建物	リバーサイドクリニック	鉄骨造平屋建	677.90㎡
	泉野診療所	木造平屋建	138.72㎡
	北山診療所	耐火構造	86.45㎡
- 収益的収入及び支出の予算の執行状況
 

予算額	212,806千円	収入済額	85,948千円
		支出済額	87,741千円

差し引き △1,793千円の診療事業収支でした。

診療事業収支は、前年同期△8,104円と比べて、6,311千円減少しています。これは外来収益の増加によるものです。

○ 資本的収入及び支出の予算の執行状況

平成28年度、電子カルテシステムにて、X線・超音波等の画像データを表示、管理する医療用画像装置の老朽化に伴う故障により買換えが行われました。

○ 利用状況（外来延患者数）

(人)

月	4	5	6	7	8	9	合計	27年度 同期
リバーサイドクリニック	1,348	1,272	1,414	1,353	1,483	1,320	8,190	9,901
泉野診療所	39	29	40	39	28	40	215	229
北山診療所	257	296	236	249	338	235	1,611	1,334
計	1,644	1,597	1,690	1,641	1,849	1,595	10,016	11,464

○ 平成13年に開業して15年目を迎え、平成22年度から24年度まで3年連続赤字決算となっていました。平成25年度から平成27年度は、患者数の増加と一般会計からの補助金により黒字決算となっています。昨年同期と比べて患者数は、リバーサイドで医師が変わったことで、減少となりましたが、常勤体制になった北山診療所は、大幅に増加しています。常設診療所として月曜日から金曜日の全日診療を行い、訪問診療等にも力を入れていただいております。地域に密着する診療所として地域医療を支えているとことが、患者数に表れています。別荘を抱える地域として、北山診療所をPRしていただき利用していただけるよう要望します。

また、医療事業収支の改善が図られており、診療所運営の適正状態がうかがえました。現行の医療制度（診療報酬体系）では、外来診療中心の医療施設では収支バランスをプラスにすることが困難な状況なので、現場での努力に加えて、市側の十分な支援が必要であると考えます。

発達支援センター・母子通園訓練施設（やまびこ園）について

○ 財産の状況

敷地 2,010.00 m<sup>2</sup> 市有地  
 建物 鉄骨造 1,356.51 m<sup>2</sup>

○ 予算の執行状況

歳出予算額 14,905千円 支出済額 7,454千円 執行率 50.0%

○ 利用状況

母子通園訓練施設（やまびこ園）の利用は、市内に在住している心身の発達等で特に早期の療育や支援などを必要とする乳幼児22名とその家族が通園し、園児の機能訓練、言語訓練、栄養指導、療育相談内科検診、保育指導等、様々な訓練や指導を行っています。

○ 臨床心理士1名、保健師2名（兼務）、発達支援相談員1名、保育士を配置して、0歳から18歳までの発達状況に応じて、各分野と連携をして継続的な支援を行っています。通園施設のやまびこ園と発達支援センターとの役割が、より明確化されてきたように感じます。支援を必要とする乳幼児や生徒が増える傾向にあるなかで、保健師の増員等で、より継続的な支援ができるようになることを期待します。

○ 発達支援センターと4エリアの保健福祉サービスセンターと連携して、生涯を通じて支援できる線と面での応援体制ができていくことを希望します。

## 千駄刈自然学校について

○ 財産の管理状況

・ 土地

施設敷地・駐車場	12,521.555 m <sup>2</sup>	借地	（株）蓼科ビレッジから転借
自然体験用地	4,958.0 m <sup>2</sup>	所有地	
自然体験用地	946,375.0 m <sup>2</sup>	借地	東洋観光事業(株)所有地
自然体験用地	1,013,100.0 m <sup>2</sup>	借地	長野県所有地
合計	1,976,954.555 m <sup>2</sup>		

・ 建物

千駄刈自然学校校舎	木造鋼板葺平屋建	179.306 m <sup>2</sup>
付帯施設	木造鋼板葺平屋建	227.5 m <sup>2</sup>
合計		406.806 m <sup>2</sup>

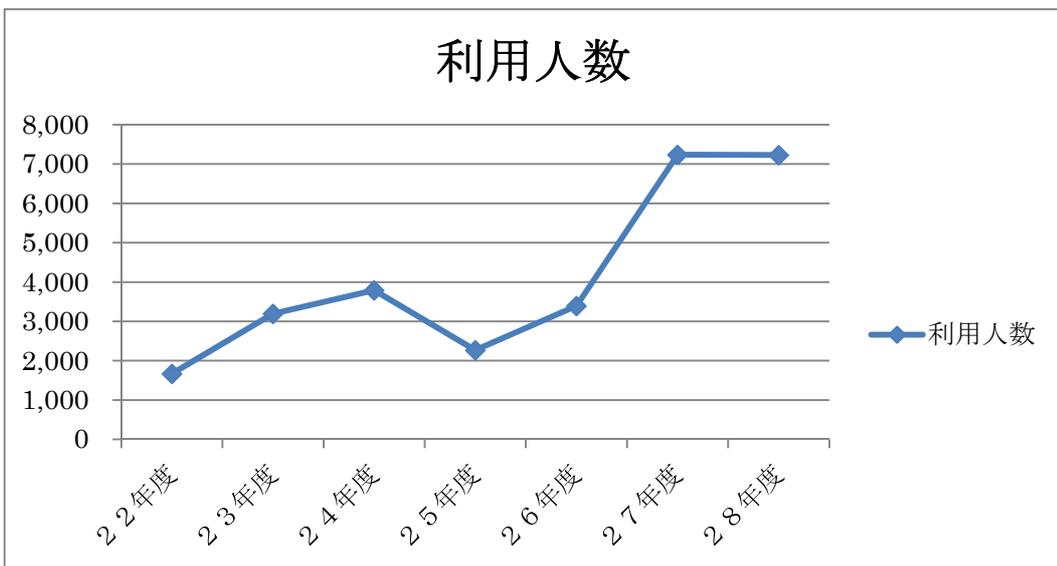
○ 予算の執行状況

歳出の千駄刈自然学校管理運営費は、予算額5,104千円に対して支出済額が1,815千円で、執行率は35.6%でした。支出済額の主なものは、体験プログラム委託業務の500千円、需用費の光熱水費262千円となっています。

○ 施設の利用状況

（9月30日現在）

区分		月						計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用 人数 (人)	施設	0	0	0	0	4	0	4
	体験プログラム	29	202	488	3,423	3,036	46	7,224
	計	29	202	488	3,423	3,040	46	7,228
施設使用料 (円)		0	0	0	0	1,240	0	0



- 平成21年度からNPO法人蓼科・八ヶ岳国際自然学校に施設の管理運営を委託して7年目となりました。

体験プログラムの充実や天候により、平成27年度は過去最高の利用者数となり、今年度は、ほぼ横ばいの状態です。天候に影響され、昨年課題とした雨天対策の代替策があるというメリットは良かったが、本年においては、天候に比較的恵まれたこともあり、コミュニティセンターの利用はありませんでした。

今後においても、プログラムの充実を図るなど、指定管理者への移行等を見据えながら、積極的な運営をされることを望みます。

- 管理運営上、次のことについて引続き努めていただきたい。
  - ・施設は山岳地帯に位置し、広大な土地を体験用地として借りており、不慮の事故等も想定されるので、受付簿に利用者の住所、氏名、連絡先を記入していただくなどの徹底をお願いします。

こども館0123広場について

- 予算の執行状況

歳出のこども館費は、予算額11,420千円に対し、支出済額5,431千円で、執行率は47.6%でした。支出済額の主なものは、嘱託保育士3名の賃金3,722千円等となっています。

- 入館者の状況

(9月30日現在)

区分		月							計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者 (人)	市内	688	950	915	1,098	1,045	1,073	5,769	
	市外	500	717	691	906	906	971	4,691	
	計	1,188	1,667	1,606	2,004	1,951	1,990	10,460	
登録者 (人)	市内	42	59	46	38	41	28	254	
	市外	59	109	69	91	124	109	561	
	計	101	168	115	129	165	137	815	
相談件数		35	39	39	35	46	25	219	

- 年度別利用状況

(単位：人)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
利用者	20,195	22,435	19,870	19,189	18,910	19,322
登録者	1,316	1,307	1,299	1,256	1,378	1,373
相談件数	428	365	344	270	398	418

平成14年の開館から平成27年度までの利用者数は、累計で312,952人となっています。今年度9月30日までの利用者数は、10,460人で1日平均利用者数は、66.6人(平日75人、土日祝日51人)となっています。前年同期に比べて利用者数で156人増加し、1日平均利用者で1人増加しています。

- 運営・管理は、ボランティア、利用者代表者と行政担当者が0123広場運営委員会を設置し、施設の整備計画や行事予定等を協議しており、最近の傾向としては、お父さんの育児に参加する講座に関心があり、育児に協力的な姿が多く見られるようです。CHUKOらんどチノチノとの連携等、引き続き特色ある活動を望むものです。
- 子育てに悩む母親の相談場所として、また、同世代の親同士の話し合いの場所、繋がり場として、子ども同士が大いに遊べる場所としての大切な役割をもった施設です。  
 今後はさらに核家族化が進むことが予想される中で、需要が高まってくると思われま  
 相談件数は、横ばい状態から徐々に増える傾向があり、こどもの発育に関する相談が増え、母親自身の育児疲れの悩みも増えてきています。必要に応じて関係部署との連携を図っていただきたい。少子高齢化が進む社会において、子育て、親育ちを応援する施設として市民はもとより、市外からの関心も高く注目されています。  
 県外から転入のお母さん達の友達づくり、サークル活動への発展に寄与している施設と言えます。この施設を通じて、子育ての楽しさを感じていただけるよう一層努めていただき、何より施設の存在をより多くの方に知っていただくことが大切なことですので、引き続きアイデアを駆使し、PR等に努めていただきたい。

こども館CHUKOらんどチノチノについて

- 予算の執行状況  
 歳出のこども館中高生広場運営費は、予算額5,177千円に対して、支出済額2,487千円で執行率48.0%でした。支出済額の主なものは、嘱託職員の賃金及び共済費2,340千円となっています。

- 利用者の状況

(9月30日現在)

区分		月						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用者 (人)	高校生	997	1,439	1,575	1,410	1,130	1,234	7,785
	中学生	159	207	156	185	358	213	1,278
	計	1,156	1,646	1,731	1,595	1,488	1,278	9,063

- 年度別利用状況

(単位：人)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
利用者	13,198	14,049	15,255	14,074	15,914	9,063
登録者	802	1,081	1,006	1,183	1,180	787

(28年度は9月末)

今年度4月から9月までの利用者は、9,063人で、前年同期と比べて716人増加しており、その内、高校生の利用者数が334人、前年対比で4.5%増加し、中学生の利用者数は382人、前年度比で42.6%増加となり、中学生の平日の午後の利用が増加しています。1日の平均利用者は58人で、前年同期と比べて5人増加しています。

- CHUKOらんどチノチノは、子ども達が自ら考え行動に結び付けていく、社会教育の場となっています。この施設で活動している中高生が地域で発表できる場を設ける事により、中高生が地域にでて社会貢献の場となります。今年度も、この施設を利用しているバンド、ダンスグループによる自主企画のイベント **Summerchinock2016** が開催されました。また、市内の保育園や地区コミュニティ、こどもまつりなどのイベントに積極的に参加し、地域との交流も行っています。市内の学校の先生、教育関係者の理解を得ながら、多感な時期の青少年の相談等、継続的な活動が図られるよう職員体制についても配慮いただくようお願いいたします。

美サイクルセンターについて

○ 財産状況

土地	茅野市花蒔埋立地	4,780.0	㎡	市有地
	美サイクルセンター	11,015.5	㎡	借地
	茅野市不燃物処理場	6,652.7	㎡	借地
	茅野市最終処分場	18,153.36	㎡	市有地
	茅野環境館	1,472.3	㎡	市有地
	蓼科有機センター	3,730.0	㎡	借地
	合計	45,803.86	㎡	
建物	不燃物処理場 鉄筋鉄板ルーフデッキ	418.68	㎡	
	美サイクルセンター古紙梱包施設 鉄筋コンクリート	930.5	㎡	
	放置自転車保管庫 軽量鉄骨	135	㎡	
	茅野環境館 鉄筋コンクリート	421.2	㎡	
	蓼科有機センター 軽量鉄骨造	445.5	㎡	
	合計	2,350.88	㎡	

○ 予算の執行状況

歳入は、予算額43,960千円に対して収入済額が8,309千円で、予算額の内、諏訪南行政事務組合納付金25,382千円が12月以降に納入されることから、収入歩合は18.9%となっています。歳入済額の主なものは、古紙類等売却収入7,462千円となっています。

歳出は予算額527,867千円に対して支出済額273,371千円で執行率51.8%でした。主な支出は清掃費で、予算額521,915千円に対して支出済額267,624千円で、執行率は51.3%でした。支出済額の主なものは、諏訪南行政事務組合負担金162,730千円、資源物・不燃物収集処理費の委託料41,778千円、職員の人件費24,353千円等となっています。

○ 可燃物ごみ収集状況

(9月30日現在 単位：t)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
茅野市 (内委託収集)	1,361 (738)	1,538 (826)	1,452 (779)	1,589 (841)	1,958 (1,029)	1,591 (863)	9,489 (5,076)
富士見町	259	294	277	292	375	300	1,797
原 村	130	149	138	151	197	152	917

○ 年度別可燃ごみ収集状況

(茅野市分 単位：t)

年 度	平成25年度		平成26年度		27年度		28年度
	4~9月	年 間	4~9月	年 間	4~9月	年 間	4~9月
全 体	9,718	17,677	9,692	17,627	9,534	17,544	9,489
内委託 収集	5,139	9,372	5,124	9,379	5,124	9,354	5,076

○ 資源・不燃ごみ処理状況

(単位：kg)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
古紙類	1,786,240	1,731,270	1,459,600	1,281,810	508,060	379,190
金属類	158,620	155,550	149,500	150,010	136,350	67,700
びん類	210,030	199,560	196,970	192,630	197,410	92,670
その他プラ	187,050	179,400	173,520	171,870	169,670	85,680
その他	118,660	110,830	113,860	101,030	89,626	49,190
粗 大	142,470	139,870	143,390	151,350	170,110	188,690
小 計	2,603,070	2,516,480	2,236,840	2,048,700	1,739,136	863,120
埋 立	125,400	129,420	118,410	120,300	137,240	66,040
合 計	2,728,470	2,645,900	2,355,250	2,169,000	1,876,376	929,160

※ 平成28年度は9月末現在

○ 循環型社会の実現のための3R（発生抑制・再使用・再生利用）の推進に加えてゴミ自体の減量化のために過剰な包装や梱包を抑制するための施策が求められると考えられます。

○環境教育、環境啓発事業は、市民一人一人の理解と関心がなければ、行政だけでは改善されません。情報発信を積極的に行い、継続していくことが必要であると感じます。

## 危機管理室消防課について

### ○ 予算の執行状況

歳入の予算現額は24,373千円に対して収入済額は16,446千円で、収入歩合は67.5%でした。収入済額の主なものは、消防団員退職報償金基金繰入金の14,389千円となっています。

歳出の予算現額は726,764千円に対して支出済額は340,629千円で執行率は47.9%でした。支出済額の主なものは、諏訪広域連合の消防特別会計への負担金に280,787千円、消防団員人件費22,585千円、消防団加入促進事業費に15,279千円となっています。

### ○ 火災の発生状況（参考）

平成28年4月から9月までの火災発生件数は12件で、内訳は建物が4件、車両が2件、その他が6件でした。焼損棟数が5棟で、内訳は全焼が3棟、半焼が1棟、ぼや1棟でした。死者1名、負傷者2名、2世帯4人が罹災しています。

昨年同期の火災発生件数は12件あり、今年度の火災発生件数と同数でしたが、たき火による火災が増えている状況にあります。

### ○ 市民の生命財産を守る重要な役割を担っており、引き続き、業務の遂行に努められるよう望むものです。

特に高齢化率の増加に伴い、独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加してきており、消防団及び福祉関係諸団体等と連携協力して、その世帯の把握と災害時における対応の指導等に、引き続き努めていただくようお願いするものです。

### ○ 団員の確保が非常に難しくなっている地域が増えてきています。有事に際し、連携体制の強化は早急に求められる課題であります。

### ○ 消防本部体制として、一元化され諏訪広域化がされたわけですが、従来行われてきた市民サービスの低下が生じないよう、広域消防との連携の向上が期待される所です。

特に、保育園や学校においては、消防計画や結果のみの検証だけではなく、実践訓練においても出来得るかぎりの指導が必要ではないかと感じます。